

専攻科生産システム工学専攻

専攻科アドミッションポリシー（入学者受入方針）

- （1）科学技術への関心が高く、研究に対して意欲がある人
- （2）発想に独自性があり、チャレンジ精神に富んだ人
- （3）技術や科学の専門基礎力を有し、開発型の実践的な技術者や研究者を目指す人

専攻科カリキュラム・ポリシー（カリキュラム編成方針）

社会情勢の変化にも対応して活躍できる技術者や研究者を育成するため、専門科目だけでなく広い分野にわたる知識や技術も習得できるよう、以下のようなカリキュラム編成を行っている。

- ・ 大学工学部と同等水準の専門科目群と「総合実践英語」などによるコミュニケーション力を重視した英語科目
- ・ 所属コース以外の基礎的な専門知識（基礎工業力学、実践電気電子工学、材料科学）と基礎技術（専攻科実験）を学ぶ融合複合科目
- ・ 課題解決型科目としての「実践的デザイン工学実習」や「創造工学実習」と「インターンシップ」での就業体験
- ・ 継続的な自己管理能力を育成し、学修の総まとめとなる「専攻科研究」
- ・ 社会や環境に対する問題意識と倫理観を涵養する「環境化学」や「環境地理学特論」、「技術者倫理」
- ・ いろいろな分野の先端科学技術を紹介する「総合技術論」などで社会情勢を理解

評価（点数等）	基準
優（80点以上）	研究や実践的問題の解決に際して、講義で学修した内容を応用することができる。
良（70点以上）	講義で用いる教科書レベルの演習問題を解くことができる。
可（60点以上）	講義内容に関する基本的な原理、法則、方程式、学説等を理解している。
不可	学術における当該講義の位置づけを理解していない。

専攻科ディプロマ・ポリシー（修了認定方針）

専攻科の一般科目、共通専門科目、およびコース毎の専門科目を履修し、所定の単位取得要件を満たして専攻科の学習・教育目標を達成した者は、以下の能力を身につけているとして修了証を授与する。

1. 広い視野を持ち、多様な価値観を理解できる能力
2. 自ら考え計画し、能力を総合的に発揮して問題を解決できる能力
3. 専門分野に加えて基礎工学をしっかり身につけた生産技術に関する幅広い対応力
4. 英語力を含めたコミュニケーション力